|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 入　札　書   |  |  | | --- | --- | | 入札金額 | 金　　　　　　　　　　　円 | | 調達件名 | 一般競争入札による市有財産の貸付  （物件番号○） |   ※入札書には物件ごとに別紙内訳書を必ず添付すること。  ※入札金額は添付の別紙内訳書の合計金額と一致していること。  仕様書その他の書類、現場等を熟覧のうえ、先に提出した参加申込書の誓約、札幌市契約規則、札幌市競争入札参加者心得及びその他関係規定等を遵守し、上記の金額で入札します。  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日  　　（あて先）札幌市長  住　　　　所  入　札　者　　商号又は名称  職・氏　　名　　　　　　　　　　　　　　印  入札代理人　　氏　　　　名　　　　　　　　　　　　　　印  備考１　代理人が入札する場合の訂正は、代理人の印鑑で行うこと（ただし、金額の訂正はできない。）。  ２　代理人が入札するときは、入札者の押印を要しない。 |

（入札書）別紙内訳書１

物件番号１

（中央清掃事業所ほか９箇所　計１０台）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | (ア) |  | (イ) ※１ | (ウ) |  |
| № | 台数 | 貸付期間 | １ヵ月あたりの金額[円・税抜] | 契約  月数 | (イ)×(ウ)  [円・税抜] |
| １～８ | ８ | 令和5年9月1日  ～令和8年8月31日 |  | 36 |  |
| ９ | １ | 令和5年9月1日  ～令和8年3月31日 |  | 31 |  |
| 10 | １ | 令和5年9月1日  ～令和7年3月31日 |  | 19 |  |
| 合計額※２ | | | | |  |

※１（イ）は、（ア）に示す台数分の１ヵ月あたりの金額。円単位まで記載可。

※２ 合計額は、入札書に記載した入札金額と一致すること。

この契約単価積算内訳書は、入札書と一体なって構成されるため、入札に当たっては、入札書に添付して提出すること。

なお、この様式により難いときは、この様式に準じた別の様式を使用することもできる。

（入札書）別紙内訳書２

物件番号２

（白石清掃事業所ほか１２箇所　計１３台）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | (ア) |  | (イ) ※１ | (ウ) |  |
| № | 台数 | 貸付期間 | １ヵ月あたりの金額[円・税抜] | 契約  月数 | (イ)×(ウ)  [円・税抜] |
| １～８ | ８ | 令和5年10月1日  ～令和8年8月31日 |  | 35 |  |
| ９、10 | ２ | 令和5年10月1日  ～令和8年3月31日 |  | 30 |  |
| 11～13 | ３ | 令和5年10月1日  ～令和7年3月31日 |  | 18 |  |
| 合計額※２ | | | | |  |

※１（イ）は、（ア）に示す台数分の１ヵ月あたりの金額。円単位まで記載可。

※２ 合計額は、入札書に記載した入札金額と一致すること。

この契約単価積算内訳書は、入札書と一体なって構成されるため、入札に当たっては、入札書に添付して提出すること。

なお、この様式により難いときは、この様式に準じた別の様式を使用することもできる。

（入札書）別紙内訳書３

物件番号３

（中央清掃事業所ほか１６箇所　計１７台）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | (ア) |  | (イ) ※１ | (ウ) |  |
| № | 台数 | 貸付期間 | １ヵ月あたりの金額[円・税抜] | 契約  月数 | (イ)×(ウ)  [円・税抜] |
| １～12 | 12 | 令和5年11月1日  ～令和8年8月31日 |  | 34 |  |
| 13、14 | ２ | 令和5年11月1日  ～令和8年3月31日 |  | 29 |  |
| 15～17 | ３ | 令和5年11月1日  ～令和7年3月31日 |  | 17 |  |
| 合計額※２ | | | | |  |

※１（イ）は、（ア）に示す台数分の１ヵ月あたりの金額。円単位まで記載可。

※２ 合計額は、入札書に記載した入札金額と一致すること。

この契約単価積算内訳書は、入札書と一体なって構成されるため、入札に当たっては、入札書に添付して提出すること。

なお、この様式により難いときは、この様式に準じた別の様式を使用することもできる。

（入札書）別紙内訳書１

内訳書記入例（例：物件１）

物件番号１

（中央清掃事業所ほか９箇所　計１０台）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | (ア) |  | (イ) ※１ | (ウ) |  |
| № | 台数 | 貸付期間 | １ヵ月あたりの金額[円・税抜] | 契約  月数 | (イ)×(ウ)  [円・税抜] |
| １～８ | ８ | 令和5年9月1日  ～令和8年8月31日 | 10,400 | 36 | 374,400 |
| ９ | １ | 令和5年9月1日  ～令和8年3月31日 | 1,300 | 31 | 40,300 |
| 10 | １ | 令和5年9月1日  ～令和7年3月31日 | 1,300 | 19 | 24,700 |
| 合計額※２ | | | | | 439,400 |

※１（イ）は、（ア）に示す台数分の１ヵ月あたりの金額。円単位まで記載可。

※２ 合計額は、入札書に記載した入札金額と一致すること。

この契約単価積算内訳書は、入札書と一体なって構成されるため、入札に当たっては、入札書に添付して提出すること。

なお、この様式により難いときは、この様式に準じた別の様式を使用することもできる。

|  |
| --- |
| 委　任　状  　　　年　　月　　日  （あて先）札幌市長  住　　　　所  　　　　　　　委任者　　商号又は名称  　　　　　　　　　　　　職・氏　　名　　　　　　　　　　　　印  調達件名  　私は、下記の者を代理人として定め、上記の入札に関する一切の権限を委任します。  記  受任者　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　印 |

備考１　代理人（受任者）の印は、入札書に使用する印と同一の印を押印すること。

　　２　委任状の訂正は、委任者の印鑑で行うこと。

|  |
| --- |
| 入 札 辞 退 届  　　年　　月　　日  （あて先）  　　　札幌市長  住　　　　所  　　　　　　　　　　　　商号又は名称  　　　　　　　　　　　　職・氏　　名　　　　　　　　　　　　印  入札日時　　　　　　　年　　月　　日　　時　　分  調達件名  このたび、上記の通知を受けましたが、都合により入札を辞退いたします。 |

備考　提出先は、契約担当課とする。

令和　　年　　月　　日

（宛て先）札幌市長

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申出人

還　　付　　申　　出　　書

　この度生じました入札保証金の還付受取りにつき、下記の口座への振込みを希望します。

記

1. 還付金発生理由及び金額

(1)還付金発生理由

市有財産の貸付にかかる一般競争入札における落札者に該当せず、

また、入札の失格者とならないため。

(2)還　付　金　額　　　　 円

1. 還付金受取人の住所及び氏名

住　所

氏　名

1. 還付先口座

　　　金融機関

　　　預金種目　　　当座・普通

　　　口座番号

　　　口座名義人

**公有財産貸付申請書**

令和　　年　　月　　日

（宛て先）札幌市長

　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名

　　　　　　　　　　　　　　　　（担当者氏名　　　　　　　　　　　）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電　話

　下記のとおり、公有財産を借受けたいので申請します。

記

１　所在および地番

２　借受面積　　　　　　　　　　　　　　　　　㎡　　※小数点以下第2位まで

３　借受目的および用途

４　借受期間

　　　令和　　年　　月　　日　～　令和　　年　　月　　日

５　借受料

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円

誓 約 書

（宛て先）札幌市長

私は、申請にあたり、次の各号のいずれかに該当する者ではないことを誓約します。

上記の誓約に反することが明らかになった場合は、契約又は許可を取り消されても異存ありません。

また、上記の誓約内容を確認するため、札幌市が他の官公署に照会を行うことについて承諾します。

１　札幌市暴力団の排除の推進に関する条例（平成２５年条例第６号。以下「条例」という。）第２条第１号に規定する暴力団（以下「暴力団」という。）

２　条例第２条第２号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）

３　暴力団又は暴力団員と密接な関係を有する次に掲げる者

⑴　役員等（個人である場合にはその者その他経営に実質的に関与している者を、法人である場合にはその役員、その支店又は契約を締結する事務所の代表者その他経営に実質的に関与している者をいう。）が、暴力団又は暴力団員であると認められるとき。

⑵　役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしていると認められるとき。

⑶　役員等が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力しもしくは関与していると認められるとき。

⑷　役員等が暴力団又は暴力団員であることを知りながら、これを不当に利用するなどしていると認められるとき。

⑸　役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難される関係を有していると認められるとき。

令和　　年　　月　　日

住　　所

氏　　名

生年月日（法人以外の場合に記入）

年　　月　　日